

# 中 1

## 理科の授業を紹介します

先週土曜日に引き続き中 1 の理科の授業を紹介します。今年度の中 1 の理科の授業は、物理化学分野と生物地学分野に分けて授業を行っています。週 4 時間分の授業を分け、1 時間の授業が 65 分のため、様々な実験を行っております。

2 学期に入り、中 1 の物理化学分野では物理分野を履修しています。光の道筋や反射の規則性、屈折の仕方などを学習していきます。

光の屈折の授業では、お椀の中に水をそそぐと、元々見えなかったお椀の中に入っていたコインが光の屈折により浮いて見えるようになる事象について、光の道筋を予想し、実験を行いました。今回の実験では半円形のゼリーを水に見立てて屈折の実験を行いました。写真は実験結果の一例です。生徒はゼリーの感触を楽しむだけでなく、様々な角度で入射したときの光の道筋を見て、どうしてコインが見えるようになったのかという考察を深めていました。実験を楽しむだけでなく、事象に対する思考を深めていく素敵な時間となりました。

